

島原本企第7号  
2022年4月19日

出雲市長  
飯塚俊之様

中国電力株式会社  
代表取締役社長執行役員  
清水希茂

「島根原子力発電所2号機の再稼働に係る意見について」  
に対する当社の対応について

平素より島根原子力発電所の運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年3月25日付防災第645号によるご意見に対し、下記のとおり、誠意をもって対応してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 島根原子力発電所に係る出雲市民、安来市民及び雲南市民の安全確保等に関する協定（以下、「安全協定」という。）の改定に係るご要請に対して当社から提案させていただいた内容は、関係自治体の立場やご関係、これまでの経緯等を踏まえた結果として、とり得る最大限の対応を織り込んだものと考えています。  
当社といたしましては、周辺自治体の市民の皆さまの安全確保及び環境の保全を図るという安全協定の目的は立地自治体と同じとの考えのもと、安全協定の運用におきましては、同協定第5条の貴市の意見の取り扱いも含め、これまでどおり、立地自治体と同様の対応を行ってまいります。
2. 事故等のリスクを可能な限り低減させるため、地震・津波をはじめとした各事象に係る最新の知見を安全対策に適切に反映するとともに、新規制基準に基づく対応にとどまらず、自主的な安全対策にもしっかりと取り組んでまいります。
3. 新たな計画、申請（変更を含む）、安全対策等を行う場合は、関係自治体の皆さまに適宜ご報告するとともに、地域の皆さまを含め、様々な機会を通じて分かりやすく丁寧に情報提供してまいります。

4. 原子力規制委員会における審査および検査状況については、当社ホームページや広報紙等により、引き続き、分かりやすい言葉で適切に情報提供を行うよう努めてまいります。
5. これまでに発生した不適切事案の反省を踏まえ、協力会社も含めた原子力安全文化の更なる向上を図るとともに、万全の管理と安全教育の徹底を図ってまいります。
6. 島根原子力発電所に携わる全ての社員が、平時の運転、施設や設備の維持・管理を適切に行います。

また、重大事故対策の実施組織や要員の常時確保に係る体制の整備に加え、手順書の整備、計画的な教育・訓練を通じた的確かつ柔軟に対応できる力量の確保など、人的対応についても充実・強化を図ってまいります。
7. 当社が策定している事業者防災業務計画に基づく防災要員の派遣、放射線モニタリングや、関係自治体が策定された住民避難計画等も踏まえた「島根地域の緊急時対応」に基づく避難退域時検査への動員、福祉車両の確保、備蓄物資の供給などについて、事業者として最大限対応してまいります。

また、引き続き、要員へ教育・研修を行ったうえで、関係自治体主催の原子力防災訓練にも参加させていただくことで、練度向上、関係機関との連携強化を図ってまいります。
8. 使用済燃料は、再処理施設への搬出までは島根原子力発電所の燃料プール内で安全に貯蔵・管理するとともに、高レベル放射性廃棄物の最終処分については、廃棄物発生者の立場から、引き続き国や原子力発電環境整備機構と連携しつつ、地域の皆さまのご理解が得られるよう取り組んでまいります。

以 上